

2026年度

大東文化大学大学院 研究生等入学試験要項

【 研 究 生 】
【科目等履修生】
【委託研修生】

文学研究科

日本文学専攻 (博士課程前期・後期課程)
中国学専攻 (博士課程前期・後期課程)
英文学専攻 (修士課程)
書道学専攻 (博士課程前期・後期課程)
教育学専攻 (修士課程)

経済学研究科

経済学専攻 (博士課程前期・後期課程)

法学研究科

法律学専攻 (博士課程前期・後期課程)
政治学専攻 (博士課程前期・後期課程)

外国語学研究科

中国言語文化学専攻 (博士課程前期・後期課程)
英語学専攻 (博士課程前期・後期課程)
日本言語文化学専攻 (博士課程前期・後期課程)

アジア地域研究科

アジア地域研究専攻 (博士課程前期・後期課程)

経営学研究科

経営学専攻 (博士課程前期・後期課程)

目 次

1. 出願にあたってのご案内	2
2. 入学試験日程一覧	3
3. 出願資格	4
出願資格審査の申請について	5
4. 出願について	7
出願手続きの流れ	7
出願期間・出願方法	8
入学検定料・選考料の支払い	8
オンライン受験票	9
出願上の諸注意	9
出願書類(全研究科共通)	10
5. 志願票・科目登録申込書の記入例	12
6. 選考方法・試験会場・アクセスマップ	15
7. 受験上の諸注意	15
8. 合格発表	16
9. 入学手続	16
10. 入学金・研究指導料・聴講料	17
11. 2026年度研究指導教員一覧	18
文学研究科	18
経済学研究科	20
法学研究科	21
外国語学研究科	22
アジア地域研究科	23
経営学研究科	23

1. 出願にあたってのご案内

研究生・科目等履修生・委託研修生制度

大学院研究生

本大学院において特定の研究課題について研究指導を受けようとする者があるとき、選考のうえ、正規の学生の修学を妨げない範囲において、研究生として入学を許可することができます。研究生の在学期間は当該学年度限りとし、入学時期は学年の始めとします。ただし、特別の事情がある場合は、学年の中途において入学を許可することがあります。

大学院科目等履修生

本大学院は、本大学院の学生以外の者が一または複数の授業科目について履修を願い出たときは、正規の学生の修学を妨げない範囲において、科目等履修生として考査のうえ入学を許可し、単位を与えることができます。科目等履修生の在学期間は1年とし、入学時期は学年の始めとします。ただし、学年の前学期または後学期に開講する授業科目のみを履修するときは、前学期または後学期の始めに入学することができます。※履修可能上限単位数…前期(修士)課程：16単位、後期課程：8単位

大学院委託研修生

官公庁、外国政府、学校、研究機関、民間団体等の委託に基づき、本大学院において授業科目を履修しようとする者または特定の研究課題について研究指導を受けようとする者があるとき、選考のうえ、正規の学生の修学を妨げない範囲で委託研修生として入学を許可することがあります。

受験生向け窓口

入学センター(東京板橋キャンパス2号館1階)にて、入学試験に関する相談を受け付けています。

【開室時間】月曜日～金曜日 9:00～11:20、12:20～16:30

土曜日 9:00～11:30

※祝日、夏・冬季休業期間、大学が定める休日、および2月27日(全学部統一入試実施日)を除く。

☎ 03-5399-7800 ✉ grad@jm.daito.ac.jp

大学院説明会・進学相談会の開催

大学院説明会・進学相談会を実施します。最新情報は、大東文化大学大学院HPをご覧ください。

URL https://www.daito.ac.jp/education/graduate_school/admission/conference.html

個人情報の取り扱いについて

大東文化大学では個人情報の取扱いに際して「大東文化学園プライバシーポリシー」に基づき、適正かつ安全に管理します。出願および入学手続きにあたって記載された個人情報は、入学試験に関する業務および統計的な調査等に使用いたします。個人情報を使用する際は、その取り扱いに十分注意し、目的以外の使用はいたしません。

安全保障輸出管理について

大東文化大学では「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「大東文化大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。規則事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

感染症対策について

感染症予防に関するお知らせや注意事項、入学試験の実施に関する最新情報等は、随時本学大学院HPに掲載します。適宜ご確認ください。

2. 入試日程一覧

入試区分	研究科	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日
研究生入試 科目等履修生入試 委託研修生入試	文学研究科	2026年 2月20日(金) ∧ 2月27日(金)	2026年 3月5日(木)	2026年 3月13日(金)	2026年 3月19日(木)
	経済学研究科				
	法学研究科				
	外国語学研究科				
	アジア地域研究科				
	経営学研究科				

3. 出願資格

博士課程前期課程 (修士課程)

次のいずれかに該当する者

1	日本の大学を卒業した者及び入学時まで卒業見込みの者
2	大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び入学時まで学士の学位を授与される見込みの者
3	外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び入学時まで修了見込みの者
4	外国の学校が行う通信教育を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び入学時まで修了見込みの者
5	日本において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程 (文部科学大臣指定外国大学日本校) を修了した者及び入学時まで修了見込みの者
6	外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
7	指定された専修学校の専門課程 (文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧) を文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び入学時まで修了見込みの者
8	文部科学大臣の指定した者 (昭和28年文部省告示第5号)
9	大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し (入学時まで修了見込みの者を含む)、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院が認めた者 (※1)
10	本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時まで22歳に達する者 (※1)
11	本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者 (※1) (※2)

※1. 出願要件9～11で出願しようとする者は、出願資格審査が必要です (「[出願資格審査の申請について](#)」 [p.5 参照])。

※2. 法律学専攻短縮修了コース候補生への出願を希望する者は、「[法律学専攻短縮修了コース概要・募集要項](#)」を確認してください。

博士課程後期課程

次のいずれかに該当する者

1	日本の大学院を修了した者及び入学時まで修了見込みの者
2	外国において、修士の学位や専門職大学院における専門職学位を有する者及び入学時まで学位を有する見込みの者
3	外国の学校が行う通信教育を日本において履修し、修士の学位や専門職大学院における専門職学位を有する者及び入学時まで学位を有する見込みの者
4	日本において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程 (文部科学大臣指定外国大学 (大学院相当) 日本校) を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者
5	国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
6	大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者 (※)
7	本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時まで24歳に達する者 (※)
8	本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者 (※)

※出願要件6～8で出願しようとする者は、出願資格審査が必要です (「[出願資格審査の申請について](#)」 [p.5 参照])。

〈外国籍の方への注意事項－大学院科目等履修生－〉

本学の大学院科目等履修生として履修できる単位の上限では、在留資格「留学」の取得または在留期間の更新はできません。その為、出願は他の在留資格で日本に長期滞在できる方に限ります。

出願資格審査の申請方法について

出願資格を確認し出願資格審査を要する者は、下記のとおり手続きを行ってください。出願資格審査に合格しなければ入学試験への出願が認められません。また複数の課程・専攻への出願は認めません。

〔出願資格審査日程〕

入試区分	出願期間	審査結果通知発送日
研究生入試	2026年2月9日(月)～2月12日(木) 〔必着〕	2026年2月19日(木)
科目等履修生入試		
委託研修生入試		

〔申請方法〕

出願書類一式(〔出願資格審査出願書類〕参照)を市販の角2封筒に一括同封し、様式13の「出願資格審査用宛名ラベル」を貼り付けて、出願期間内に大東文化大学 入学センターまで郵送してください。**〔速達・簡易書留〕(必着)**
 ※出願資格審査申請時点では入学検定料の納入は不要です。

〔出願資格審査申請書類〕

出願書類	入試方式		注意事項
	研究生 委託研修生	科目等 履修生	
1 宛名ラベル	●	●	〈様式13〉申請書類封入封筒(表面)に貼り付けること。
2 大学院志願票 (研究生・委託研修生用)	●	—	〈様式2〉記入方法はp.12参照。(両面印刷)
3 科目登録申込書 (科目等履修生用)	—	●	〈様式3〉記入方法はp.13～14参照。(両面印刷) ※履修科目は出願前に予め大学院担当事務室にて履修希望科目について確認すること。
4 卒業証明書	●	●	最終学歴の卒業・修了(見込)証明書の原本もしくはコピー。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」「Online Verification Report of Student Record」「学歴認証報告書」による提出も認める。 ※法律学専攻短縮修了コース候補生への出願者は、卒業証明書の代わりに本学法律学科の在学証明書(原本)を提出すること。
5 成績証明書	●	●	最終学歴の成績証明書の原本もしくはコピー。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」による提出も認める。 ※法律学専攻短縮修了コース候補生への出願者は、学部3年次前期までの成績がわかる「成績証明書」(原本)および「履修登録確認表」(原本)を提出すること。「履修登録確認表」の取得は、事前に法学部事務室に申し出ること。
6 志願理由書	●	—	〈様式4〉本学大学院を志願する理由書、横書500字以内。
7 研究計画書	●	—	〈様式5〉大学院で研究したいテーマに関する研究計画書、横書2,000字以内。
8 レターパックライト (返信用)	●	●	郵便局やコンビニ等でレターパックライト(青色)を購入すること。 「お届け先(To)」欄に出願者の現住所を記入すること。
9 その他 (次ページへ続く)	▲	▲	【全研究科】 著書、論文等の参考資料がある場合は、現物またはそのコピー。 【法学研究科】 法律学専攻短縮修了コース候補生への出願者は、短縮修了コース申請書(コピー)、および学部3年次の演習指導教員(または法律学科主任)による推薦書(原本)。

出願書類		入試方式		注意事項
		研究生 委託研修生	科目等 履修生	
9	その他	▲	▲	<p>【アジア地域研究科】 専門学校や日本語学校等の在学証明書(卒業後の職歴・教育歴等に関する証明書含む) 日本留学試験(EJU)「日本語」科目250点以上、日本語能力試験(JLPT) N1合格者はその証明書(原本またはそのコピー)</p> <p>【経営学研究科】 3年以上の社会人経験を示す「〈様式8〉職歴調書」。</p>

〔審査結果通知後の手続きについて〕

- ・ 審査結果は、出願時に同封した返信用レターパックライトにて送付します。到着には1～2日ほどかかります。
 - ・ 審査に通過した者には、提出された出願資格審査書類一式と「出願資格認定通知書」を送付します。P.7以降および「出願資格認定通知書」に記載された内容をよく読み、出願手続きを行ってください。
- ※ 「卒業証明書」、「成績証明書」をコピーで提出した資格審査通過者は、出願時には証明書の原本を提出してください。
- ※ 出願資格審査に通過しなかった者には出願資格審査出願書類は返却できません。
- ※ 出願資格審査の結果に関する問い合わせには一切応じません。

4. 出願について

出願手続きの流れ

1

インターネット受験申込サイトへアクセス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-daito-g/>

大学院のWebサイトからもアクセスできます。

2

受験内容の選択・受験者情報の入力・写真登録

志望する専攻のページを参照の上、画面に従って必要な情報を入力してください。
※ここで入力する情報は、後で印刷する出願書類に印字されます。

3

支払い方法の選択

下記より支払い方法を選択してください。

支払い可能な取扱い機関

■ コンビニエンスストア

セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、
ミニストップ、デイリーヤマザキ、
ヤマザキデイリーストア、セイコーマート



■ ATM (Pay-easy 利用可能なATM)

ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行、
三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行など



■ クレジットカード

VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club



■ ネットバンキング

楽天銀行、じぶん銀行、住信SBIネット銀行、
その他 都市銀行、地方銀行、労働金庫、信用金庫、
信用組合など

4

検定料・選考料の支払い

支払い時に必要な番号は、登録完了画面または申込確認画面から支払いサイトへ遷移して確認ができます。

番号を間違いなくメモまたは印刷し、選択した支払い機関で検定料を支払ってください。

支払いについての手順は次ページ以降の「検定料の支払い方法」をご確認ください。

必要書類を大学に提出

「大学院志願票(A票)」、「宛名ラベル」を印刷の上、
その他必要書類を準備し大学へ郵送してください。

出願完了

合否照会に必要なになりますので、受付番号は必ず控えておいてください。

出願期間・出願方法

〔出願期間〕

入試区分	出願期間 ※速達・簡易書留	オンライン受験票公開
研究生入試	2026年2月20日(金)～2月27日(金) [必着]	3月上旬
科目等履修生入試		
委託研修生入試		

〔出願方法〕

- ・ 出願書類一式を市販の角2封筒に一括同封し、「宛名ラベル」を封筒に貼り付け、出願期間内に大東文化大学入学センターまで郵送してください。【速達・簡易書留】(必着)

〔注意事項〕

- ・ 卒業論文・修士論文等が同封筒に入りきらない場合は、封筒のサイズは問いません。
- ・ 海外在住者で日本国籍を持たない者が日本へ入国し本学を受験することは原則認めません。

入学検定料・選考料の支払い

入学検定料・選考料 30,000円 (サービス利用料：1,100円)

入学検定料・選考料の詳しい支払方法に関しては、以下のサイトをご確認ください。

URL <https://www.guide.52school.com/guidance/shared/pay-pattern/paygent-01.html>

〔注意事項〕

- ・ 出願期間最終日の23時59分までに入学検定料・選考料をお支払いください。
- ・ 指定期間内に支払いがない場合は、その他の出願手続きが完了していても出願は無効となります。
- ・ 支払い終了後に発行される領収書や支払い完了メールなどは、合格発表まで大切に保管してください。
- ・ 一度納入された入学検定料・選考料は、いかなる理由があっても返還できません。ただし、現在本学大学院の研究生・科目等履修生・委託研修生の身分で、引き続き本学と同身分として就学する者は、本学内規・規程に基づき、入学後に「入学検定料・選考料」を返還します。対象者は入学手続後、入学センターまでお問合せください。

オンライン受験票

- ・「申込確認」画面（下記URL参照）よりオンライン受験票を取得してください。

URL <https://exam-entry.52school.com/daito-g/mypage?locale=ja>

- ・オンライン受験票は3月上旬頃公開予定です。
- ・試験当日は、オンライン受験票が確認できるよう、下記の例に従って事前に準備してください。

- 例 オンライン受験票を印刷し持参する。
スマートフォンの画面を保存し持参する。

【注意事項】

- ・オンライン受験票は、出願締切後、1週間以内に公開します。
- ・本学から紙媒体の受験票の郵送は行いません。
- ・試験日の3日前までにウェブ上でオンライン受験票が確認できない場合や表示内容に誤りがある場合は、速やかに入学センターまで連絡してください。

【受験票の確認方法】

大学院HP>「インターネット出願」タブ>「申込確認」タブ>
(必要事項を入力)>「受験票」

※「申込確認」画面で必要な「受付番号」はネット出願完了後に届くメールに記載されています。

【受験票サンプル】

大東文化大学 受験票

カナ氏名	ダイトウヒカル
受験番号	XXXXXXXXXX
試験日	20XX/ X/ X
試験会場	東京板橋キャンパス 試験会場は1号館1階に掲示。
時間割	事前説明 09:30～ 面接 10:00～
志望学科・入試方式	
大学院前期研究生入試 ●●学研究科 ●●学専攻 前期研究生	

出願上の諸注意

(1) 出願について

- ・出願書類に不備がある場合、一切受付できません。また提出した出願書類は返還しません。
- ・いかなる理由があろうとも、出願締切後の出願はできません。余裕を持って出願してください。
- ・外国籍の志願者は住民票記載の本名を用いてください。ただし日本名を同時に登録してある者は日本名を用いても構いません。この場合、すべての出願書類は同一の氏名で統一してください。なお、志願票に記載の氏名は、入学後、学籍上の氏名として扱います。
- ・出願後の研究科、専攻、入試方式、選択科目の変更は認めません。
- ・出願の際に本学に提出した書類等に偽造・虚偽記載があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類および入学検定料・選考料は返還しません。
- ・出願書類はホチキス留めをしないでください。
- ・国費外国人留学生のうち、進学に伴い奨学金支給期間の延長を希望する者は、国費留学生であることを証明する書類(受給証明書など)の提出を要する場合がありますため、必ず出願前に入学センターまで申し出てください。

(2) 受験を目的として海外から来日する場合について

- ・海外からの出願受付は、原則認めていません。

5. 出願書類（全研究科共通）

出願書類	入試方式			注意事項
	研究生	科目等履修生	委託研修生	
志願票A票・宛名ラベル	●	●	●	〈本学指定〉インターネット受験申込後に印刷すること。
大学院志願票 (研究生・委託研修生用)	●	—	●	〈様式2〉記入方法はp.12参照。
科目登録申込書 (科目等履修生用)	—	●	—	〈様式3〉記入方法はp.13～14参照。 ※履修科目は出願前に予め大学院担当事務室にて確認すること。
卒業(修了)証明書	●	●	●	最終学歴の卒業(修了)証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIもしくはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」[Online Verification Report of Student Record]等による提出も認める。 ※法律学専攻短縮修了コース候補生への出願者は、卒業証明書の代わりに本学法律学科の在学証明書(原本)を提出すること。
成績証明書	●	●	●	最終学歴の成績証明書。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIもしくはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」による提出も認める。 ※法律学専攻短縮修了コース候補生への出願者は、学部3年次前期までの成績がわかる「成績証明書」(原本)および「履修登録確認表」(原本)を提出すること。
学士以上の学位を有する証明書	▲	▲	▲	外国の大学・大学院の卒業(修了)者のみ。外国の大学等が発行した学士以上の取得が明記された証明書。原本のみ(コピー不可)。学位を有していない者は、「出願資格認定通知書」のコピーを提出すること。 ※卒業(修了)証明書に学士以上の学位を有する旨が明記されている場合、それを以て代えることができる。 ※CHSI(中国高等教育学生信息网)から発行した「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」による提出も認める。
志願理由書	●	—	—	〈様式4〉横書500字以内。
研究計画書	●	—	—	〈様式5〉横書2,000字以内。
委託依頼書	—	—	●	〈様式12〉官公庁、外国政府、学校、研究機関、民間団体等の長によるもの。
在留カードのコピー	▲	▲	▲	日本国内在住の外国籍の者は在留カード(両面)のコピーを提出すること。
日本語能力に関する証明書	▲	▲	—	文学研究科、法学研究科、外国語学研究科(中国言語文化学専攻・日本語言語文化学専攻)、経営学研究科へ出願する外国籍の者で、次の①もしくは②に該当する者は、下記の日本語能力に関する証明書のうちいずれかを提出すること。 対象者 ①外国の大学を卒業した者 ②出願書類審査を経て出願する者 日本語能力に関する証明書 i) 日本留学試験(EJU): 「日本語」科目成績表のコピー ii) 日本語能力試験(JLPT): 合否結果通知または認定書のコピー

出願書類	入試方式			注意事項
	研究生	科目等履修生	委託研修生	
英語能力に関する証明書	▲	▲	▲	<p>英語学専攻の受験者は予めTOEIC (TOEIC-IP 含)・TOEFL・IELTS のいずれかを受験し、以下の基準点以上のスコアを取得した上で、出願時にそのスコアシートのコピーを提出すること。スコアがそれより低い場合は出願を認めない。また入学試験日、スコアシートの原本を必ず持参すること。確認後は直ちに返却する。スコアシートを忘れた場合は面接を受けることはできない。なお提出が認められるスコアは、出願時から遡り2年前までに実施されたテストに限る。</p> <p>〈前期課程〉 TOEIC：550、TOEFL (PBT)：490、TOEFL (iBT)：60、TOEFL (CBT)：170、IELTS：4.0</p> <p>〈後期課程〉 TOEIC：725、TOEFL (PBT)：550、TOEFL (iBT)：80、TOEFL (CBT)：213、IELTS：5.5</p>
法学専攻短期修了コース申請書		▲		法学研究科法律学専攻短縮修了コース候補生への出願者のみ。コピーを提出。
推薦書		▲		法学研究科法律学専攻短縮修了コース候補生への出願者のみ。学部3年次の演習指導教員または法律学科主任による推薦書(原本)。
出願資格審査認定書のコピー	▲	▲	▲	出願資格審査の通過者のみ。

●：提出必須 ▲：条件付きで提出必須。詳細は「注意事項」参照。

志願票・科目登録申込書の記入例

【大学院研究生・大学院委託研修生】

- ・ 志願票は両面印刷してください。
- ・ 黒の消えないボールペンを用いて記入してください。
- ・ 裏面の欄には何も記入しないでください。

〈様式2〉表面		2026年度		出願資格書 ※事務記入欄	
大東文化大学大学院 志願票(研究生・委託研修生)					
入試区分 (○をつける)	研究生 / 委託研修生		課程 (○をつける)	前期(修士)課程 / 後期課程	
研究科・専攻	文学 研究科	日本文学	専攻	専攻科目 古典文学 I (古代・中古)	
希望する 研究指導教員	(第1希望) 大東 太郎		出願履歴 (○をつける)	新規 / 継続	
	(第2希望)		学籍番号 (継続する場合のみ記入)		
フリガナ	チョウ ブンカ			在留資格	留学
氏名	張 文化			在留期限	2025年 5月 1日
生年月日 (西暦)	2002年 12月 1日生(24歳) ※入学時点			国籍	中国
現住所	〒175-8571 東京都板橋区高島平1-9-1 ダイトウアパート101 TEL. 03 (1234) 5678 E-mail. grad@jm.daito.ac.jp				
本人以外連絡先	続柄	フリガナ	ダイドウ ブンカ	現住所	〒335-8501 埼玉県東松山市岩殿560 TEL. 0493 (12) 3456
	友人	氏名	大東 文太		
卒業(修士)論文題目	(卒業論文) 『源氏物語』の研究				
入学後の研究テーマ	『源氏物語』の文献学的研究				
入学後の研究期間	2025年 4月 1日 ~ 2026年 3月 31日 (12カ月間)				
学 歴					
※高等学校から現在に至るまで全て記入すること(日本語学校・研究生・専門学校等含む)。					
学 校 名	学 位	在 学 期 間			
大東文化大学第一 高等学校		2018年 4月	~	2021年 3月	
大東文化大学 文学部 日本文学科	学士	2021年 4月	~	2025年 3月	
大東文化日本語学校	なし	2025年 4月	~	2026年 3月	
		年 月	~	年 月	
		年 月	~	年 月	
職 歴					
勤 務 先	職 種	雇 用 形 態 (○をつける)	在 職 期 間		
なし		正規/非正規	年 月	~	年 月
		正規/非正規	年 月	~	年 月
		正規/非正規	年 月	~	年 月

「11. 研究指導教員一覧」(p.18 ~ 23を参照し記入してください。アジア地域研究科の志願者は2名記入してください。

(本学・他大学問わず) 研究生・委託研修生に初めて出願する場合は「新規」、受験時点で研究生の身分を有する者は「継続」を選択してください。

外国籍の者のみ記入してください。記入できる連絡先は、日本在住者に限ります。

高等学校から順に現在に至るまでの学歴を全て記入してください。日本語学校、研究生、専門学校、科目等履修生なども記入してください。

職歴を順に記入してください。職歴がない場合は、「なし」と記入してください。

【大学院科目等履修生】

- ・科目登録申込書は両面印刷してください。
- ・黒の消えないボールペンを用いて記入してください。
- ・裏面の「履修希望科目」は事前に確認してご記入ください。

〈表 面〉

〈様式3〉表面		2026年度		出願資格審査 事務記入欄	
大東文化大学大学院 科目登録申込書					
入試区分	大学院科目等履修生	課程 (0をつける)	前期(修士)課程	後期課程	
研究科・専攻	文学 研究科 日本文学 専攻	出願履歴 (0をつける)	新規	継続	
コース選択 (0をつける)	<input type="radio"/> 法律学専攻短縮終了コース候補生	学籍番号			
フリガナ	ダイトウ タロウ	在留資格			
氏名	大東 太郎	在留期限	年	月	日
生年月日 (西暦)	2003年 12 月 1 日生(23 歳)*入学時点	国籍	日本国		
現住所	〒175 - 8571 東京都板橋区高島平1-9-1 ダイトウアパート101 TEL. 03 (1234) 5678 E-mail. grad@jm.daito.ac.jp				
履修の目的 (0をつける)	<input checked="" type="radio"/> 資格取得 (取得希望資格名) 中学・高等学校教諭一種免許状(国語)取得のため。				
	<input type="radio"/> 2. その他				
履 修 理 由					
学 歴					
※高等学校から現在に至るまで全て記入すること(日本語学校・研究生・専門学校等含む)。					
学校名	学位	在 学 期 間			
大東文化大学第一 高等学校	高等学校	2017年 4月	~	2020年 3月	
大東文化大学 文学部 日本文学科	学士	2020年 4月	~	2024年 3月	
大東文化大学大学院文学研究科日本文学専攻 (博士課程前期課程)	修士	2024年 4月	~	2026年 3月	
		年	~	年	
		月	~	月	
		年	~	年	
		月	~	月	
職 歴					
勤務先	職種	雇用形態 (0をつける)	在 職 期 間		
なし (勤務経験がない場合はなしと記入)		正規/非正規	年	~	年
		正規/非正規	月	~	月
		正規/非正規	年	~	年
		正規/非正規	月	~	月

初めて本学の大学院科目等履修生に出願する場合は「新規」、継続する場合は「継続」にマルをつけてください。

出願履歴で「継続」を選択した者、または法律学専攻短縮終了コース候補生を希望する者は、現在の(本学)学籍番号を記入してください。

資格取得希望者は希望資格名を記入してください。希望していない場合で履修を希望する場合は、「その他」欄に記入してください。

高等学校から順に現在に至るまでの学歴を全て記入してください。日本語学校、研究生、専門学校、科目等履修生なども記入してください。

【大学院科目等履修生】

〈裏面〉

〈様式3〉裏面

2026年度 大東文化大学大学院 科目登録申込書

- * 志願者は出願申込前に履修希望科目を学部事務室(資格取得希望者は教職課程センター事務室)にお問い合わせ、以下の表に必要な事項を記入してから出願してください。
- * 履修単位数の上限……博士課程前期課程(修士課程):16単位 博士課程後期課程:8単位

履修希望科目								
	科目名	単位数	教員名	曜日	時限	校舎	学期	備考
1						板・松	前・後・通	
2						板・松	前・後・通	
3						板・松	前・後・通	
4						板・松	前・後・通	
5						板・松	前・後・通	
6						板・松	前・後・通	
7						板・松	前・後・通	
8						板・松	前・後・通	
9						板・松	前・後・通	
10						板・松	前・後・通	

履修を希望する科目は、出願前に科目を担当する学部事務室に確認してください。なお、教育職員免許状等の資格取得希望者は、教職課程センター事務室で履修が必要な科目等について事前に確認を行ってください。

(事務記入欄)

入学金	単位数	科目等履修料 (半期1科目につき3万円※)	合計
¥0	単位	¥	¥

※法学専攻短編修了コース候補生の科目等履修料は「大東文化大学大学院科目等履修生規程」第8条第2項の定めによる。

※学部事務室確認印	※教職課程センター確認印

6. 選考方法・試験会場・アクセスマップ

- ・選考方法：面接試験
- ・試験会場：東京板橋キャンパス (<https://www.daito.ac.jp/access/itabashi.html>)

板橋

キャンパス周辺MAP



※詳細はオンライン受験票に明記します。集合教室は、試験当日に掲示でお知らせします。オンライン受験票の確認方法はp.9参照。

※試験当日のキャンパス入構可能時間は **午前9:00** とします。

7. 受験上の諸注意

試験当日について

- ・オンライン受験票を必ず携帯してください。
- ・スマートフォン等は試験教室に入る前に電源を切っておいてください。時計として使用することはできません。時計を必要とする場合は別途用意してください(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするものを除く)。
- ・出願時に届け出た研究科・専攻や入試方法の変更はできません。
- ・感染症(新型コロナウイルス等)への対応については下記URLを確認の上受験してください。

URL https://www.daito.ac.jp/education/graduate_school/

書道学専攻の受験者へ

- ・自身が創作した書道作品などは試験教室に持込むことができませんので、会場には持参しないでください。

8. 合格発表

入試区分	合格発表日(インターネットによる合否照会期間)
研究生入試	2026年3月13日(金) 10:00 ~ 3月15日(日) 23:59
科目等履修生入試	
委託研修生入試	

〔インターネットによる合否照会方法〕

・合否結果の照会は、インターネットによる合否照会です。「申込確認」画面(下記URL参照)より確認してください。

【URL】 <https://exam-entry.52school.com/daito-g/mypage?locale=ja>

・合格通知書等の入学手続き書類の送付は行いません。また本学への電話による合否結果の問い合わせにも応じません。

※合否照会には出願登録時の受付番号が必要となるため、必ず控えておいてください。

9. 入学手続き

〔入学手続き期間〕

入試区分	入学手続き期間
研究生入試	合格発表日 ~ 3月19日(木) 23:59
科目等履修生入試	
委託研修生入試	

・本学大学院HP「合格者発表ページ」(下記URL)にアクセスし、「3. 大学院入学試験合格者のみなさまへ」を確認してください。

【URL】 https://www.daito.ac.jp/education/graduate_school/news/details_30003.html

入学手続きメニュー画面は、下記URLよりアクセスできます。

【URL】 <https://exam-entry.52school.com/enrolldaito-g/enrollment/login>

合格発表後の入学手続き方法や入学までの流れは、「合格者サイト」に掲載する『大学院入学手続き要項【研究生】【科目等履修生】【委託研修生】』をご確認ください。

【URL】 <http://contact.daito.ac.jp/gs-freshman/>

・入学手続き期間終了後の入学手続きは一切受理できません。指定の期日までに入学手続きを行わなかった場合は入学意思を放棄したものとみなし、当該入試による入学資格を失います。締切日には十分に注意してください。

・入学に必要な費用は、所定の振込用紙を用いて銀行振込をしてください。

10. 入学金・研究指導料・聴講料

【研究生・委託研修生】

入学金	50,000円
研究指導料	180,000円
聴講料	10,000円(1単位につき)

1. 指導教員が必要と判断したときは、大学院で開講する科目を聴講させることがあります。
※必要と判断される授業科目数は個人によって異なりますが、受講単位の目安はおおよそ12～16単位程度です。
2. 指導教員が開講する研究指導に該当する科目以外の科目を受講する必要がある場合は、1単位につき1万円の聴講料の納入が必要となります。

【科目等履修生】

科目等履修料 <通年> 60,000円<半期> 30,000円(1科目につき)

1. 履修することができる授業科目は、各学部事務室にて出願前に確認してください。
2. 履修することができる単位数の上限は、博士課程前期課程・修士課程においては16単位、博士課程後期課程においては8単位です。
3. 入学を許可された者は科目等履修料として1科目につき6万円(通年開講授業科目・週90分間)を所定の期日までに納入する必要があります。なお、前学期または後学期開講授業科目・週90分間の科目については1科目につき3万円となります。
4. 法律学専攻短縮修了コース候補生の科目履修料は、「法律学専攻短縮修了コース概要・募集要項」を確認してください。
5. **外国籍の方への注意事項**
本学の大学院科目等履修生として履修できる単位の上限では、在留資格「留学」の取得または在留期間の更新はできません。

※一度納入された入学金・研究指導料・聴講料・科目等履修料は、原則として返還しません。

※現在本学の研究生・大学院科目等履修生・委託研修生の身分を有する者が引き続き本学に同身分として入学する場合は、本学内規・規程に基づき「入学金」を免除します。

11. 2026年度研究指導教員一覽

文学研究科

〔日本文学専攻〕

専攻科目	指導教員名	研究分野	前期 研究指導	後期 研究指導
古典文学Ⅰ（上代・中古）	山口 敦史	日本上代文学	○	○
古典文学Ⅱ（中世・近世）	田村 正彦	日本中世文学	○	○
	藤井 史果	日本近世文学	○	○
近代文学	木村 陽子	日本近現代文学	○	○
	滝口 明祥	日本近現代文学	○	○
	藤尾 健剛	日本近現代文学	○	○
日本語学	富樫 純一	日本語学	○	○

〔中国学専攻〕

専攻科目	指導教員名	研究分野	前期 研究指導	後期 研究指導
中国哲学	高橋 睦美	中国道家思想・『老子』注釈史	○	○
	宮井 里佳	仏教学・中国仏教（中世）	○	○
中国文学	大橋 由治	中国文言小説	○	○
	小塚 由博	中国文学（明・清）	○	○
中国史学	小尾 孝夫	中国中古史	○	○

〔英文学専攻〕

専攻科目	指導教員名	研究分野
英米文学	菊池 かおり※	英文学・文化
	里見 繁美	アメリカ文学・比較文学
	日野原 慶	現代アメリカ小説
	藤村 希	アメリカ文学
英語学	小池 剛史	英語史（特に古英語）、ウェールズ語学
英米文化論	河野 芳英	文学・英国児童文学

※菊池かおり准教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

〔書道学専攻〕

専攻科目	指導教員名	研究分野	前期 研究指導	後期 研究指導
中国書学	河内 利治	美学芸術学、中国書学、 明清文人	○	○
	藤森 大雅	中国書道史	○	○
日本書学	高橋 利郎	日本書道史、日本の書を めぐる文化環境	○	○
中国書法	角田 健一	中国書法、中国書学	○	
	植松 浩祥	中国明清代の書法	○	
	綿引 浩一	篆書・篆刻	○	
日本書道	西田 健	仮名作品制作	○	
書跡文化財学	丸山 猶計	日本書道史	○	○

〔教育学専攻〕

専攻科目	指導教員名	研究分野
教育学	一盛 真	教育学・思想史
	松田 洋介	教育社会学
	中村 清二	教育方法学(民主主義教育論・道徳教育論)
	中村 麻由子	教育哲学・教育臨床学
	山中 吾郎	教科教育学(国語)
	杉田 明宏	社会心理学・平和心理学
	飯牟礼 悦子※	生涯発達心理学
	北風 菜穂子	臨床心理学
	呉 裁喜	保健福祉学
	石淵 聡	芸術学・舞踏美学

※飯牟礼悦子准教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

経済学研究科

〔経済学専攻〕

専攻科目	指導教員名	研究分野	前期 研究指導	後期 研究指導
理論経済学研究指導	池田 剛士	産業組織論、流通経済論	○	
	角田 保	応用ミクロ経済学	○	○
	大浦 あすか	経済成長論	○	○
経済史研究指導	中村 宗悦	近現代日本経済史	○	○
経済政策研究指導	顧 濤	マクロ経済学	○	○
国際経済研究指導	内藤 二郎	現代中国経済論	○	○
財政研究指導	布袋 正樹	財政学	○	
社会保障研究指導	大杉 由香	近代日本経済史、社会福祉	○	○
	濱本 知寿香	社会保障論、社会福祉	○	
消費者政策・法制研究指導	—	—		
資源経済学研究指導	—	—		
通説論研究指導	—	—		

- ※ 1. 志願者の研究計画にあわせて、研究科が指導教員を指定する場合がある。
 ※ 2. 希望する指導教員のシラバスを熟読すること。(シラバスは、本学ホームページから参照可)。
 [本学HP ▶▶▶ DBポータル ▶▶▶ ゲストとしてWebシラバス閲覧]

法学研究科

〔法律学専攻〕

専攻科目	指導教員名	研究分野	前期 研究指導	後期 研究指導
公法演習／研究指導	木原 正雄	行政法	○	○
	藤井 康博※	憲法、環境法	○	○
	森 稔樹	租税法、財政法、行政法	○	○
刑事法演習／研究指導	奥田 菜津	刑法	○	—
	山本 紘之	刑法、医事法	○	○
民事法演習／研究指導	王 学士	商法(会社法、保険法)	○	—
	萩原 基裕	民法(財産法)	○	○
	堀川 信一	民法	○	○
	松原 孝明	民法	○	○
	山口 志保	民法(契約法、消費者法)	○	○
社会法演習／研究指導	滝原 啓允	労働法	○	—
	山本 裕子	経済法	○	○
国際法演習／研究指導	—	—	—	—
基礎法学演習／研究指導	河野 良継	法社会学、比較法文化論	○	—
	吉永 圭※	法哲学、法思想史	○	○

※藤井康博教授、吉永圭教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

※研究分野のミスマッチを防ぐために、出願の前月までの事前相談または大学院進学相談会への参加を推奨します。

〔政治学専攻〕

専攻科目	指導教員名	研究分野	前期 研究指導	後期 研究指導
政治学演習／研究指導	坂部 真理	現代アメリカ政治、 比較福祉政治、教育政策	○	○
日本政治史演習／研究指導	武田 知己	日本政治外交史、対外政策決定論	○	○
日本政治史思想史演習／研究指導	萩原 稔	近代日本政治思想史	○	○
中国政治思想史演習／研究指導	—	—	—	—
西洋政治史演習／研究指導	中根 一貴	ヨーロッパ政治史、 東中欧地域研究	○	○
西洋政治思想史演習／研究指導	—	—	—	—
ロシア・旧ソ連政治史演習／研究指導	—	—	—	—
国際政治学演習／研究指導	川名 晋史	国際政治学、安全保障論	○	—
国際関係論演習／研究指導	井上 浩子	国際関係学、東南アジア研究	○	○
政治過程論演習／研究指導	若林 悠	政治過程論、日本の官僚制	○	—
行政学演習／研究指導	小林 大祐	行政学、比較都市政策	○	○
公共政策論演習／研究指導	—	—	—	—
現代地方政治演習／研究指導	竹内 真雄	地方自治論、行政学	○	—
政治文化論演習研究指導	—	—	—	—

※出願前の事前相談または大学院進学相談会への参加を推奨します。

外国語学研究科

〔中国言語文化学専攻〕

専攻科目	指導教員名	研究分野	前期 研究指導	後期 研究指導
中国語学	秋山 淳	中国語学、認知言語学	○	○
	竹島 毅	中国語学校文法、教学法	○	
	田村 新	中国語学、中国語文法説史	○	
	山口 直人	現代中国語文法、日中言語対照分析	○	○
	吉田 慶子※	通訳翻訳教育、日中言語文化交渉	○	○
中国語教育学	安藤 好恵	中国語学、中国語教育	○	
	大島 吉郎	日中言語対照研究	○	○
	趙 葵欣※	中国語文法、方言、言語類型論	○	○
中国言語文化学	山内 智恵美※	中国文化、翻訳教育		○

※山内智恵美教授、趙葵欣教授、吉田慶子准教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

〔英語学専攻〕

専攻科目	指導教員名	研究分野	前期 研究指導	後期 研究指導
英語学	鈴木 敬了	歴史英語学、コーパス言語学	○	○
	米山 聖子※	音声学・音韻論、言語習得	○	
英語教育学	淡路 佳昌※	英語教育学、CALL	○	
	フランソワ ルーセル※	教育史、ジェンダー・スタディーズ	○	○
	姫田 麻利子	社会言語学	○	○
	モリス ジョン	比較思想	○	○

※米山聖子教授、淡路佳昌教授、フランソワ ルーセル教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

〔日本言語文化学専攻〕

専攻科目	指導教員名	研究分野	前期 研究指導	後期 研究指導
日本言語文化学	藏中 しのぶ	日本文学、日中比較文学	○	○
応用日本語学	上村 圭介	言語政策論、日本語教育学	○	○
	須田 義治	現代日本語の文法	○	○
	田崎 敦子	日本語教育学、談話分析	○	○

アジア地域研究科

〔アジア地域研究専攻〕

専攻科目	指導教員名	研究分野	前期 研究指導	後期 研究指導
アジア地域研究	A.R.ウルック	視覚文化、映画、写真、デザイン、芸術一般	○	○
	浦山 あゆみ	中国文献文化、中国語学	○	○
	小高 泰	東南アジア地域研究(国際関係)	○	○
	小尾 淳	宗教学、南アジア地域研究(インド)	○	○
	ギャレン ムロイ	政治学、国際関係、平和安全保障論	○	○
	倉島 孝行	自然資源管理、東南アジア地域研究	○	○
	鈴木 真弥	社会学、地域社会(インド)	○	○
	須田 敏彦	農業経済学、南アジア農村経済論、 日本農業論	○	○
	高野 太輔	西アジア史	○	○
	滝口 明子	文化史	○	○
	新里 孝一	政治学(日本の政治思想及び政治文化)	○	○
	廣江 倫子	香港法	○	○
	古川 宣子	朝鮮史、教育史	○	○
	松本 弘	中東地域研究	○	○
	吉村 武典	歴史学、地域研究(西アジア地域)	○	○

経営学研究科

〔経営学専攻〕

専攻科目	指導教員名	研究分野	前期 研究指導	後期 研究指導
経営学研究指導	國府 俊一郎	人的資源管理論、労働経済学、台湾経済	○	○
	白坂 亨	財務管理論、会計史	○	○
	高田 茂臣	経営史、企業家論	○	○
	ダレン マクドナルド	人的資源管理論、ダイバーシティ経営、 質的研究方法論	○	
	山田 敏之	経営戦略論、経営組織論、 イノベーション・マネジメント	○	○
マーケティング 研究指導	五十嵐 正毅	広告論	○	○
	首藤 禎史	マーケティング、事業戦略論、商業経営論	○	○
知識・情報マネジメント 研究指導	崔 冬梅	経営システム科学、eビジネス/オンライン消費行動、 サービス・マネジメント	○	○
	榎屋 聡	ゲーム理論、意思決定論	○	○
会計学研究指導	中村 文彦	財務会計、国際会計、会計監査	○	
	山口 貴史	財務会計、経営分析	○	
	山崎 雅教	財務会計	○	○
	渡邊 直人	管理会計、業績評価	○	○

スクールバスをご利用の際は本学ホームページをご確認下さい。

<https://www.daito.ac.jp/campuslife/schoolbus/>



大東文化大学大学院

〒175-8571 東京都板橋区高島平1-9-1

入学センター事務室入試広報課 大学院係

(東京板橋キャンパス 2号館1階)

☎ 03-5399-7800

E-mail. grad@jm.daito.ac.jp

URL. https://www.daito.ac.jp/education/graduate_school/

【開室時間】月曜日～金曜日 9:00～11:20、12:20～16:30

土曜日 9:00～11:30

※祝日、夏・冬季休業期間、大学が定める休日、および2月27日(全学部統一入試実施日)を除く。